

令和2年（2020年）度

大阪大学博士課程教育リーディングプログラム

インタラクティブ物質科学・カデットプログラム

# 募集要項

Application Guidelines

<一般選抜>

## 選抜について

インタラクティブ物質科学・カデットプログラムでは、アドミッション・ポリシーに基づき履修者選抜を実施します。

1. 募集人員 10名前後<一般選抜と特別選抜を合わせて10名前後を予定>
2. 出願資格 本学の以下の専攻の大学院博士前期課程に2020年4月入学予定の者、  
もしくは2019年10月に入学した者。<sup>※1、※2</sup>

【基礎工学研究科】物質創成専攻、機能創成専攻、システム創成専攻

【理学研究科】物理学専攻、化学専攻、生物科学専攻、高分子科学専攻、宇宙地球科学専攻、

【工学研究科】生命先端工学専攻、応用化学専攻、精密科学・応用物理学専攻、知能・機能創成工学専攻、  
機械工学専攻、マテリアル生産科学専攻、電気電子情報工学専攻、環境・エネルギー工学専攻、  
地球総合工学専攻、ビジネスエンジニアリング専攻

※1 2020年4月入学に向けて本学大学院入試に出願をしている者で、合格発表等の日程等により、出願期限内にその合否が未定者に限り、合否が未定のままでの出願を認めます。

※2 ただし、物質科学の研究分野に限る。

<他の博士課程教育リーディングプログラムを重複して履修することはできません。>

3. 出願手続 「2.出願資格」に該当する者は、下記の要領で出願手続を行ってください。

出願方法・・・ 郵送又は願書受理場所へ持参

願書受理期間・・・ 令和2年1月20日(月)～同1月27日(月)

(受付時間：午前9時30分～同11時30分、午後1時30分～同4時)

願書受理場所・・・ 大阪大学大学院基礎工学研究科 インタラクティブ物質科学・カデット  
プログラム事務室(基礎工学研究科G棟G202号室)

(<http://www.osaka-u.ac.jp/ja/access/toyonaka.html> マップ上の69番の建物)

出願書類・・・ 「5.出願に要する書類等一覧表」の1～10(7は任意)

### 【郵送の方法】

宛先・・・〒560-8531 大阪府豊中市待兼山町1-3 大阪大学大学院基礎工学研究科G202号室

大阪大学大学院基礎工学研究科インタラクティブ物質科学・カデットプログラム事務室

角形2号(縦33cm×横24cm程度)の封筒を使用し、必ず「書留速達」郵便で送付してください。(令和2年1月24日(金)以前の発信局(日本国内)消印のあるものに限り、期限後に到着した場合でも受理します。)

4. 検定料 検定料は必要ありません。

5. 出願に要する  
書類等一覧表

書類		内容
1	履歴書(様式1)	【書類選考の対象となります。】所定の用紙に記入してください。
2	本学大学院合格通知書 (写し)又は 大阪大学大学院合格 証明書(様式2)	本学大学院合格通知書の写しを提出してください。ない場合は、所定の用紙に、合格した研究科長名で証明したものでも可。※出願時に大学院入学試験の合否が未定で出願する場合は、出願時の当該書類の提出は求めませんが、本学の大学院入学試験の受験票の写しが必要です。その場合、当該書類は選抜試験会場に持参ください。提出されなかった場合、選抜の対象から除外することがあります。
3	出願理由書(様式3)	【書類選考の対象となります。】アドミッション・ポリシーを熟読した上で、所定の用紙に、注釈の指示にしたがって記入してください。
4	小論文(様式4)	【書類選考の対象となります。】所定の用紙に、注釈の指示にしたがって記入してください。
5	評価書(様式5)	【書類選考の対象となります。】出願者の専門性を熟知している方※からの評価書1通を提出して下さい。評価書は、推薦者が注釈の指示にしたがって記入し、厳封したものを提出してください。※評価者が大学院で指導を受ける予定でない場合には、出願者が本応募について指導予定の教員の了承を取ってください。

6	成績証明書	【書類選考の対象となります。】最終学歴の成績証明書又はこれに準ずるもので、教育機関の長が作成したもので、 ※高等専門学校出身者は本科・専攻科両方の成績証明書を提出してください。 ※大学3年次編入学した者は、編入前に在籍した教育機関の成績証明書も併せて提出してください。
7	TOEIC 公式認定証又は TOEFL 公式スコア票の写し (任意)	英語の能力について、履歴書(様式1)に英語力検定試験の成績を記載する場合には、2018年(平成30年)2月1日以降のスコア等を証明する書類の写しを以下の方法で提出してください。提出した成績の差し替えは認めません。  <TOEIC 公式認定証について> 団体特別受験制度(TOEIC-IP:Institutional Program)により受験した成績は認めません。公式認定証(Official Score Certificate)の写し1部を出願書類とともに提出してください。TOEIC 公式認定証に顔写真が載っていない場合、受理しないことがあります。TOEIC 受験票は紛失しないよう注意してください。  <TOEFL 公式スコア票について>  団体特別受験制度(TOEFL-ITP:Institutional Testing Program)により受験した成績は認めません。受験者用控えスコア票(Examinee Score Report)の写し1部を出願書類とともに提出してください。受験者用控えスコア票(Examinee Score Report)が未着の場合には、TOEFL 公式ホームページで確認できる View Scores の画面を打ち出したものを提出してください。
8	履修願書(様式6)	所定の用紙に記入してください。
9	受験票・写真票	所定の用紙に写真(3か月以内に撮影)を貼付し、記入してください。
10	受験票送付用封筒	長形3号(縦23.5cm×横12cm)の封筒に宛先を明記し、94円分の切手を貼付してください。

## 6. 選抜プロセス

選抜プロセス	期日	時刻	場所
願書受理期間	1月20日(月)~1月27日(月)	09:00~11:30 13:00~16:00	プログラム事務室 (基礎工学研究科G棟202号室)
書類選考 合格発表	2月18日(火)	14:00 (予定)	ホームページ
選抜試験(面接)	3月4日(水)・3月5日(木)	9:00~19:00 (詳細別途連絡)	大阪大学(豊中) 文理融合型研究棟7階講義室
最終合格発表	3月6日(金)	14:00 (予定)	ホームページ

受験票は、出願者全員に令和2年2月7日(金)までに受験票送付用封筒にて郵送します。同日までに受験票が届かない場合は、インタラクティブ物質科学・カデットプログラム事務室までお問い合わせください。

選抜試験の対象者および最終合格者は、インタラクティブ物質科学・カデットプログラムホームページ(<http://www.msc.osaka-u.ac.jp/>)に受験番号を掲載することにより発表します。

最終合格者となるためには、選抜試験を受験する必要があります。

## 7. 選抜についての注意

- 願書提出時に本学大学院合格者で、合格を証明する書類を提出していない者は選抜試験時に会場へ持参し提出してください。提出がない場合、受験資格がない者としてみなし、受験できないことがあります。
- 書類選考は、履歴書、出願理由書、小論文、評価書、成績証明書により実施します。書類選考の合格発表は令和2年2月18日(火)に、インタラクティブ物質科学・カデットプログラムホームページに受験番号を掲載することにより行います。電話、メール等による可否の問合せには応じません。
- 選抜試験(面接<プレゼンテーションを含む>)は、書類選考合格者のみ受験できます。試験場所等の詳細は、インタラクティブ物質科学・カデットプログラムホームページにて発表します。

## 8. 最終合格発表

インタラクティブ物質科学・カデットプログラムホームページ(<http://www.msc.osaka-u.ac.jp/>)に受験番号を掲載することにより発表するとともに、合格書類を願書記載住所へ送付します。電話、mail等による可否の問合せには応じません。

9. 履修について インタラクティブ物質科学・カデットプログラム履修者選抜に合格した場合は、履修手続きが必要となります。インタラクティブ物質科学・カデットプログラムを履修することによる追加の入学料・授業料は必要ありません。詳細は合格者に連絡します。なお、必ず進学予定の研究科へ入学手続きを別途行ってください。
10. プログラム内容 インタラクティブ物質科学・カデットプログラムの内容は、本プログラムホームページをご覧ください。また、プログラム事務室までお問合せください。
11. 奨学金制度について 大阪大学では、博士課程教育リーディングプログラム履修生を対象に、学生の受給申請に基づき、選考を経た上で給付奨学金を支給する制度を用意しています。給付奨学金は、「学資に充てるため給付される金品」として「非課税所得」となるので、課税対象にはなりません。  
2020年度は月額60,000円程度を予定しています。また毎年予算状況によっては減額されることがあります。  
なお、給付奨学金の受給資格については、支給年度において次の各号に掲げるすべての基準に該当することとします。  
1) 休学をしていないこと。  
2) 独立行政法人日本学術振興会の特別研究員(DC)として採用されていないこと。  
3) 国費留学生として、日本政府(文部科学省)奨学金を受給していないこと。  
4) 月額10万円以上の給付型奨学金を受給していないこと。  
※奨学金の申請方法等の詳細については、別途ホームページ等により通知します。
12. 授業料免除制度について 大阪大学では、本学で実施する博士課程教育リーディングプログラムを履修するものに授業料免除を実施する制度を用意しています。授業料免除の対象者は、プログラムを履修するもののうち、博士後期課程に在籍(標準修業年限内のものに限る。)する学業成績が優れている者で、春・夏学期及び秋・冬学期(以下「当該期」という。)において、次の各号に掲げる全てに該当し、かつプログラム責任者から、授業料免除適格者として推薦を受ける必要があります。  
1) 所属研究科の標準修業年限(在籍期間に休学期間を含まない)を超過していない者  
2) 当該期において、プログラムの履修を中断していない者  
3) 当該期において、この制度以外による授業料の免除又は不徴収の措置を受けていない者  
4) 当該期において、授業料の納付を目的とした奨学金による経済的援助を受けていない者  
なお、この制度は、毎年の本学の財政状況その他状況を勘案して実施するため、今後内容等の変更があり得ることにご留意願います。  
※授業料免除の申請方法などの詳細等については、別途メール等により通知します。
13. 個人情報の取扱いについて 1. 出願時に提出された氏名、住所、その他の個人情報については、「履修者選抜(出願処理、選抜試験実施)」、「合格発表」、「履修手続」等の業務及びインタラクティブ物質科学・カデットプログラムに関する業務を行うために利用します。  
2. 履修者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、選抜結果の集計・分析及び履修者選抜方法の調査・研究のために利用します。  
3. 上記1及び2の業務を行うに当たり、一部の業務を外部の事業者へ委託する場合があります。この場合、外部の事業者と個人情報の取扱いが適切に行われるよう契約を結んだうえで、当該事業者に対して、提出された個人情報の全部又は一部を提供します。
14. 注意事項 1. 出願書類に不備のある場合は受理できません。  
2. 出願手続後は、原則として記載事項の変更は認めません。  
3. 出願時に提出された書類は返却しません。  
4. 受験票は、出願手続後、受験票送付用封筒にて郵送します。  
5. 出願書類に虚偽の記載をした者は、履修決定後であっても履修の許可を取り消すことがあります。  
6. 身体に障害等がある者で、受験に際して特別な配慮を希望する場合は、原則として令和2年1月27日(月)までにインタラクティブ物質科学・カデットプログラム事務室へ問い合わせてください。  
7. 試験当日、自動車・バイクでの入構はできません。電車・バス等の公共交通機関を利用してください。  
8. 募集要項に関するQ&Aは、インタラクティブ物質科学・カデットプログラムホームページ(<http://www.msc.osaka-u.ac.jp/>)に掲載しています。
- 15 その他 インタラクティブ物質科学・カデットプログラムでは「大阪大学男女協働推進宣言」に基づき、意欲のある女子学生の積極的な応募を歓迎します。  
<http://www.danjo.osaka-u.ac.jp/president-message/>

大阪大学大学院基礎工学研究科インタラクティブ物質科学・カデットプログラム事務室

〒560-8531 大阪府豊中市待兼山町1-3

大阪大学大学院基礎工学研究科 G202 号室

各種問い合わせ

TEL & FAX: 06-6850-6403

E-mail: [mirai-jimu-dai3@office.osaka-u.ac.jp](mailto:mirai-jimu-dai3@office.osaka-u.ac.jp)

URL: <http://www.msc.osaka-u.ac.jp/>